



## 事故のない夏休みにしなければいけません

校長 鈴木 二三哉

梅雨もあけ、本格的な夏が来ました。蕪山中学校も、7月23日から夏休みに入ります。

夏休みという、特有の解放感と普段になく自由に使える時間がある中で、生徒たちにとっては**自己指導能力**を高める機会であってほしいと思います。様々な場面で、自らの判断にゆだねられる機会が多くなるのが、夏休みです。勉強も、体力も、判断力や精神力も、夏休みを機会に個々の成長に大きな差がつく時です。

先日、ある資料から、痛ましい内容が目に飛び込んできました。

それは、平成27年7月・8月の水難事故発生件数についての統計資料です。この資料によると、上記2カ月間で、全国の中学生以下の子どもの水難事故は119件(131人)ありました。その内、死者・行方不明者は29人もいたそうです。将来に希望を持つ子どもたちが、不慮の事故により尊い命を落としていることに、やるせなさを感じます。

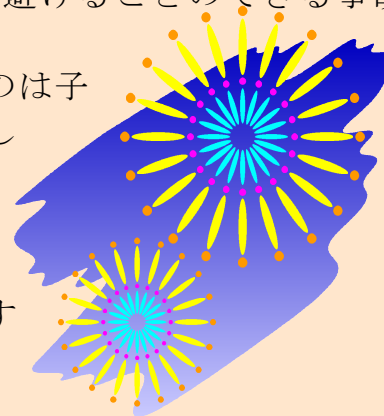
さらに、資料には県別発生件数があげられ、静岡県の中学生以下の子どもの水難事故発生件数は36件で、最も多かった神奈川県(46件)に次いでワースト2でした。水難事故とは、海、河川、用水、プール、湖沼地等での事故のことです。ちなみに、長野県では2件、山梨県では4件の発生状況だったそうです。

事故は、様々な所に影を潜めています。交通事故、転落事故、遊びの中での事故……それら事故の中には、気の持ち方で、いくらでも避けることのできる事故があります。

危険が見えないから安全であると誤認する傾向にあるのは子どもです。大人は、安全を確認できて初めて安全を認知します。

路地から自転車で本道に出る時、往来する車が見えない時には、どう判断するのでしょうか。

事故のない夏休みとなるよう、そして、ちょっと成長する機会となる夏休みとなるよう、どんな声掛けをしたらよいか考えていきたいものです。



# 熱く燃えた 中学校総合体育大会

28年度田方地区中学校総合体育大会(中体連)が、7月9日(土)・10日(日)・16日(土)・17日(日)に行われました。

初日の9日は雨天のため室外競技は順延となり、室内競技のみ行われました。16日には順延された、男女テニスの個人戦、サッカー

部の準決勝、陸上部の県大会が行われ、17日にはサッカー部の決勝が行われ、個人成績は入賞者若しくは県大会出場者のみを掲載しました。



## 男子バスケ部

**優勝 県大会へ**

準決勝 82 - 29 函南中  
決勝 91 - 38 函東中



## 女子剣道部 **優勝**

団体 リーグ戦 4勝0敗 **県大会へ**  
個人 小林さん **優勝**  
戸田さん **3位**  
井ノ上さん **3位** } **県大会へ**



## 女子テニス部

団体 **優勝 県大会へ**  
予選リーグ 3 - 0 函南中  
3 - 0 土肥中  
決勝トーナメント  
準決勝 2 - 0 長岡中  
決勝 2 - 1 大仁中  
個人  
中川・草場組 **優勝**  
山田萌・二藤千組 **準優勝**  
手代木・山田遥組  
二藤那・望月組 **3位**  
**県大会へ**

## 男子テニス部

団体 **準優勝 県大会へ** 決勝トーナメント  
予選リーグ 2 - 0 長岡中 準決勝 2 - 0 函南中  
2 - 0 土肥中 決勝 1 - 2 函東中  
個人 野方・石川組 **優勝** 江間・梶原組 **準優勝**  
**県大会へ**



## サッカー部 **優勝**

**県大会へ**  
1回戦 5 - 0 函南東中  
準決勝 1 - 1 大仁中  
(延長0 - 0 PK 3 - 2)  
決勝 2 - 2 長岡中  
(延長0 - 0 PK 4 - 2)



## 男子卓球部

団体 リーグ戦 4勝1敗 3位  
個人 平井さん **3位 県大会へ**

## 水泳部

和泉さん 50m自由 **4位** 100m平 **5位 県大会へ**